

兵庫県立御影高等学校

環境科学部生物班

六甲山のキノコにはどんな多様性があるのか
～地域連携から伝える生物多様性～

学校行事である六甲耐寒登山でエノキタケを見つけたことがきっかけで調査を開始。キノコの多様性がみられる森林は豊かさの象徴であるとし、森林環境の保全や維持に対する意識を高めていくことが狙いである。



兵庫県立香住高等学校

矢田川の自然環境班

魚たち跳ね踊る美しい川を守るための活動

地元の人達が、アユが減ってきたという話をしている。清流と呼ばれる矢田川に生息している絶滅危惧種について確認し、井堰に付属する魚道が正常に機能しているかを調査。河川環境の改善活動を広げていく。



兵庫県立篠山東雲高等学校

しのめ竹林バスターズ

地域資源で環境創造 ～ありったけ(竹)使い切る～

伐採した竹を、竹粉砕機でチップ化し、それをマルチや乾燥污泥と混和した堆肥にする研究を行った。堆肥の分析を行い、実用化に向けた取り組みや新たな竹利用法を確立するための研究を行ってきた。



滝川中学校・高等学校

インターアクトクラブ

地域との共生をめざした環境保護活動

六甲山麓鶴岡の森での里山再生活動のほか、「森の母」「緑のダム」ともいわれるブナの保護再生のため、兵庫県北部の鉢伏高原・吉滝小代地区などで植樹・育樹活動を行う。これまでに、3000本を超すブナの苗木を植樹している。



兵庫県立神戸商業高等学校

理科学研究部

明石海峡西舞子海岸の漂着ゴミ回収

日本海側、大阪湾、播磨灘、伊予灘、豊後水道、太平洋岸、八重山諸島の15か所で漂着ペットボトルの回収調査を行う。研究成果を様々な場所で発表し、「海ゴミ問題」について知ってもらい海ゴミを減らす活動をしている。



兵庫県立加古川東高等学校

水膜チーム

濡れ性を利用した防汚瓦の開発

加古川市南部では、屋根や壁は煤塵によって黒く汚れており、屋根は専門的な掃除が必要で洗剤を使用する場合もある。そこで、煤塵が付着しにくく、雨水だけで汚れが落とせる、環境にやさしい防汚効果のある屋根瓦を開発している。



兵庫県立加古川東高等学校

粉粒体チーム

水波を用いたため池の浮遊物の回収

赤く染まったため池のアカウキクサ属の外来種やゴミといった浮遊物を、水面に振動を与え、水波を集めて回収できないかと考えた。太陽光パネルを電源とする回収装置で実験し、回収に適した条件を設定した。



兵庫県立農業高等学校

生物部

兵庫の自然遺産「ため池」～水辺環境の保全活動～

ため池に生息する生物や豊かな環境を守るため、在来種の保全、外来種の駆除を行い、ため池の生態系について調べ、保全活動に取り組んでいる。地域住民などにため池の現状や素晴らしさを知ってもらい、保全活動に協力してもらう。



奈良県立御所実業高等学校

「生物多様性の保全」研究班

生物多様性ならプロジェクト ～田んぼの生物多様性～

県内各地の「田んぼの生き物観察応援隊」として近隣小学校での「出張!田んぼの水族館」を主催。学校周辺の生きもののリストを作成。これらの調査結果も各地の観察会で発表し、田んぼが育む豊かな生態系をPRしている。



和歌山県立田辺高等学校

生物部

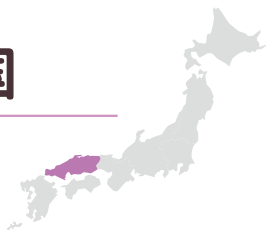
和歌山県鳥の巣半島で野生化しているアフリカツメガエルの駆除

鳥の巣半島に外来種のアフリカツメガエルが侵入し、繁殖して拡散しているので、できるだけ効率よく駆除する方法を探してきた。溜池の水をぬいで駆除する、罠をかけて捕獲する、水を減らして天敵に食べてもらうなどの方法をとっている。



中 国

12 団体



岡山県立井原高等学校

井校生物同好会

オキナグサの保全活動

岡山県レッドデータリスト 絶滅危惧種I類として指定されているオキナグサを繁殖させ、周囲の人にこの植物を知ってもらうことから、生物多様性の大切さや環境保護の大切さに多くの人が関心を持つようにしたい。

